

平成 28 年度茨城県バレーボール協会運営基本方針

1. 目標

バレーボール選手（チーム）が、全国大会や関東大会等において、持てる能力を十分に発揮し優秀な成績を収められるよう支援する。
特に、第 74 回国民体育大会（茨城国体）においては、全種別入賞を目指す。

2. 基本方針

（1）優秀な選手、有望な選手の確保に努めるとともに、各連盟が一体感をもった強化を図り、「茨城県チーム」の核となる選手を育成する。

（2）茨城国体開催に向けた役員組織・競技役員等養成事業の計画的かつ円滑な事業の推進を図る。

また、ビーチバレーが国体正式種目（内定）となり、ビーチ連盟の充実した組織運営と選手、指導者、競技役員（審判員）の育成を目指す。

（3）主管大会の円滑な運営

①天皇杯・皇后杯茨城県大会の参加チームの拡大。（カテゴリー）

②茨城県民総合体育大会及び（公財）日本バレーボール協会補助対象
競技会茨城県予選会

（4）体罰撲滅に向けた指導の徹底を図る。

JVA「指導者における倫理ガイドライン」を遵守し、バレーボールの指導に限らず日常生活の場においても、スポーツに携わる者として責任ある行動と自覚を持つ。

（5）健全な財政の安定化

①収支バランスのとれた予算の編成を執行し、経費削減に努める。

②登録チーム（大会参加チーム）の拡充と個人登録の拡大を図る。